



幼稚園
保育所
認定こども園

2019年度 ソニー幼児教育支援プログラム

保育実践 論文募集

貴園の取り組み、子どもたちの生き生きとした姿を論文でご応募ください

主題「科学する心を育てる」ために、日々の子どもの姿や記録をまとめた論文を募集しています。応募いただいた全ての園に助成などの支援をしています。

論文テーマ	「科学する心を育てる」～豊かな感性と創造性の芽生えを育む～
対象	幼稚園・保育所・認定こども園の活動
募集期間	2019年8月9日(金)～2019年9月9日(月)当日消印有効
助成内容	最優秀園 200万円とソニー製品 / 優秀園 30万円とソニー製品 / 優良園 10万円とソニー製品 / 奨励園 5万円とソニー製品
発表	2019年12月中旬 当財団ウェブサイトにて発表予定
審査委員長	小泉 英明 株式会社日立製作所 名誉フェロー

募集内容

主題

「科学する心を育てる」～豊かな感性と創造性の芽生えを育む～

内容

子どもたちの主体的な遊びや生活を大切に、「豊かな感性」と「創造性の芽生え」を育むための保育実践と、その考察に基づく今後の方向性を募集します。

募集要項

受付期間

2019年8月9日(金)～2019年9月9日(月)当日消印有効

応募資格

国・公・私立の幼稚園・保育所・認定こども園

- ・主に1歳～5歳児の実践が対象。
- ・応募は1園から1件のみ。2018年度の最優秀園は、今年度はご応募いただけません。

助成内容

最優秀園 教育助成金 200万円とソニー製品*1
優秀園 教育助成金 30万円とソニー製品*1
(特にユニークな内容の論文には、審査委員特別賞を授与することがあります。)
優良園 教育助成金 10万円とソニー製品*2
奨励園 教育助成金 5万円とソニー製品*2
チャレンジ賞 全応募園にソニー製品*3

*1…4K液晶テレビ、プロジェクター、ビデオカメラなどから1セット。

*2…CDラジカセ1台(変更になる場合があります。)

*3…デジタルスチルカメラ1台(変更になる場合があります。)

応募方法

下記応募書類一式を当財団までお送りください。
園長・所長宛に受領書をFAXいたします。必ず園長・所長の承諾を得てご応募ください。

- ・応募書類は返却しません。また、提出後の差し替えは原則として受け付けません。
- ・不備がある場合は受理できません。
- ・PC入力用の応募票は当財団のウェブサイトよりダウンロード可能です。

Web応募 応募ページは2019年8月9日(金) 公開予定

郵送応募 〒140-0001 東京都品川区北品川4-2-1 御殿山アネックス2号館4F
公益財団法人ソニー教育財団 幼児教育支援プログラム事務局
Tel: 03-3442-1005

応募書類

論文・応募票・園紹介資料(一日の生活、年間行事予定、園舎内・園庭の概略図)



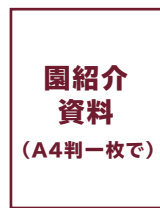
A4判
クリップ留め(製本厳禁)
詳細は「作成規定」参照

+



応募票

+



園紹介資料
(A4判一枚で)

一日の生活、
年間行事予定、
園舎内・園庭概略図を
A4判一枚にまとめたもの
(手書きまたは貼り付け)

保育実践論文 園紹介資料

○ 一日の生活

9:00	10:45	12:00	12:45	14:00
園舎	遊び	片付け	食事	遊び
		片付け		片付け
				片付け
				片付け

○ 年間行事予定

月	行事	月	行事
4	入園式	10	運動会
5	遠足、健康診断	11	園外保育
6	園外保育、プール開き、保育公開デー	12	クリスマス
7	夏祭り、交通安全指導車	1	遊びの会
8		2	生活発表会
9	保育公開デー	3	園外保育、終了式

○ 園舎内・園庭概略図

必須項目

1.「科学する心を育てる」についての貴園の考え方と取り組みのテーマ

2.具体的な子どもの姿に基づく実践の報告

子どもの言動、保育者の関わりや環境構成など、遊びの状況を記述してください。

3.実践の考察

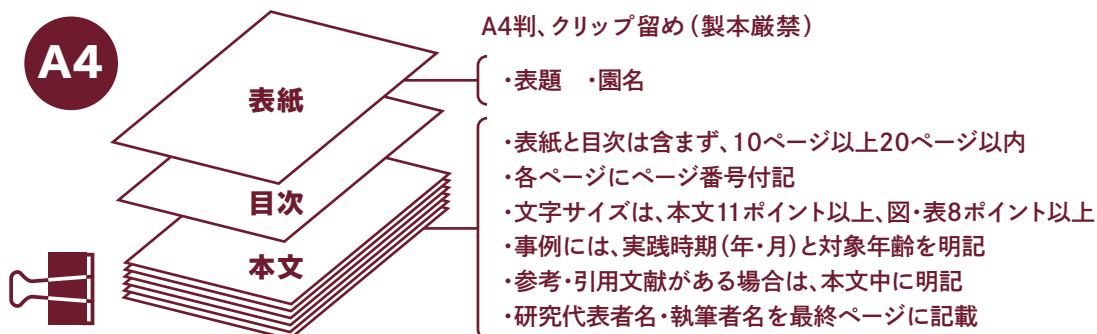
上記の実践での子どもの姿を、1で述べた貴園が考える「科学する心を育てる」との視点から考察してください。

4.考察に基づく課題と今後の方向性や計画

・初応募園は、今年度の実践に限らず、数年前の実践や今年度に行っている継続的な実践もご応募いただけます。

・連続応募園は、前回の方向性や計画をどのように実践されたか、その内容と考察を記述ください。

作成規定



審査

審査委員長 小泉 英明 株式会社日立製作所 名誉フェロー

審査委員 青木 清 上智大学 名誉教授

秋田 喜代美 東京大学大学院 教授

大豆生田 啓友 玉川大学 教授

神長 美津子 國學院大学 教授

・過去の応募論文からの転載(文章・写真等)は、減点あるいは審査対象外とします。

これらの転載が必要な場合は、本文中に論文応募時の年度を記載してください。

・すでに他で発表している論文と概ね同じ記述の論文は、審査対象外とします。

・上位入選候補園については、実践状況の確認のために、審査の過程で訪問する場合があります。

入選発表

2019年12月中旬に当財団のウェブサイト上发表します。

応募園には、郵送で結果をお知らせします。

成果発表

最優秀園と優秀園には、受賞の翌年度に以下の成果発表にご協力いただきます。

最優秀園

- ・論文の全文公開(写真を含む)
- ・2020年度に「最優秀園実践発表会」を開催(必須)

優秀園

- ・論文の全文公開(写真を含む)
- ・2020年度に「優秀園実践提案研究会」を開催(希望園)

・発表会・研究会の開催園には、当財団より助成金や開催支援を行います。

・入選園には、論文データなどの情報の提供にご協力いただきます。優れた実践をホームページなどで広く紹介します。

・審査委員特別賞を受賞した場合は、受賞の翌年度に「審査委員特別賞実践提案研究会」を開催していただきます。

ご応募いただく論文および関連情報について、以下の点をあらかじめご理解、ご了承の上、ご応募ください。

・応募論文、入選園の名称、所在地、研究内容などの関連情報は、当財団が、成果の還元、普及や、広報活動のために使用、公開させていただきます。

・応募論文を本プログラム以外で使用、公開、出版、掲載等することを希望される場合には、事前に当財団にご連絡の上、許可を得ていただきます。

・応募票に記載された情報は、当財団が、本プログラムに関する審査結果の通知、贈呈式等の各種行事の案内、その他の確認のために使用させていただきます。

・ご応募いただく論文は、関連するすべての権利(本文および使用された写真等にかかる著作権、ならびに上記の当財団による使用等を許諾する権利を含むがこれに限らない)を、応募者が保有しているものに限り、ご応募いただく論文は、関連するすべての権利(本文および使用された写真等にかかる著作権、ならびに上記の当財団による使用等を許諾する権利を含むがこれに限らない)を、応募者が保有しているものに限り、ご応募ください。

手書き・印刷・貼り付け、どの方法で作成していただいても構いませんが、A4判一枚にまとめてください。



一日の生活



年間行事予定



園舎内・園庭 概略図

ふりがな				電話			
園名・所名	国立 公立 私立			() —			
ふりがな				FAX			
所在地	〒 都道 府県			() —			
Eメールアドレス			会の名称				
ふりがな		保護者の 会など	ふりがな		なし		
園長・所長 氏名	役職名 ()		代表者 氏名				
ふりがな		ふりがな					
副園長・教頭 主任 氏名	役職名 ()	研究代表者 氏名(1名)					
学級数	0歳児:	3歳児:	園児数	0歳児:	3歳児:	教職員数	園長・副園長:
	1歳児:	4歳児:		1歳児:	4歳児:		教員・保育士:
	2歳児:	5歳児:		2歳児:	5歳児:		職員:
	総学級数:			総園児数:			計:
学区・地域の 特色							
園の特色・ 研究歴など							
応募動機							
知ったきっかけ	1. 勧められて ()から 2. 募集要項を見て (入手先:) 3. 当財団のホームページを見て (具体的に:) 4. 発表会・研修会・説明会に参加して (具体的に:) 5. 過去も応募 (年度:) 6. その他 ()						
園所在地 までの 交通機関	< 最寄り駅 >			< 最寄り駅からの手段と所要時間 >			
				手段:	所要時間:		

2018年度 入選園

最優秀園



学校法人山梨学院
山梨学院幼稚園(山梨県)



奈良市立鶴舞こども園(奈良県)

審査委員特別賞優秀園

札幌市立もいわ幼稚園(北海道)

優秀園

- | 学校法人ろりぽっぷ学園 ろりぽっぷ保育園(宮城県)
- | 社会福祉法人陣場福祉会 認定こども園 杉の子(山形県)
- | 二本松市立小浜幼稚園(福島県)
- | 社会福祉法人さがみ愛育会 幼保連携型認定こども園 愛の園ふちのべこども園(神奈川県)
- | 学校法人金城学院 金城学院幼稚園(愛知県)
- | 国立大学法人京都教育大学附属幼稚園(京都府)
- | 京都市立中京もえぎ幼稚園(京都府)
- | 社会福祉法人堺曙福祉会 幼保連携型認定こども園 かなおか保育園(大阪府)
- | 社会福祉法人長尾会 第2長尾保育園(大阪府)
- | 丸亀市立西幼稚園(香川県)

奨励園は、当財団ウェブサイトに掲載しています。

ソニー幼児教育支援プログラムの活動

発表会・研修会



保育を参観し、みんなで話しあい、深めあう発表会・研究会

入選した園には、その取り組みを公開する発表会や研究会などを実施いただいています。また、各地で公開保育や協議会があります。開催日程や開催報告は、当財団ウェブサイトに掲載しています。

- ・最優秀園実践発表会
- ・優秀園実践提案研究会
- ・地域自主研究会



保育者研修

保育者向けの研修会や、他園の保育から学べるよう、園と園との相互交流や、実践発表会への参加支援など、保育の質の向上を目指した活動を行っています。また、「科学する心を育てる」をテーマに、明日の保育や質の向上に繋げるための“ワークショップ型”の研修会(論文説明会)も開催しています。

- ・全国幼児教育特別研修会
- ・園と園が相互に学び合う交流研修
- ・他園の保育に学ぶ保育者研修
- ・論文説明会

実践紹介



幼児教育 保育実践サイト

「科学する心」を育むことに繋がる実践事例を800件以上掲載しています。「キーワード」や「カテゴリー」からの検索も可能です。

<http://www.sony-f.or.jp/sef/preschool/>



実践事例集

応募論文から入選園の事例をテーマに沿ってまとめ、「実践事例集」として毎年発行し、希望者に配布しています。幼児教育 保育実践サイトからのダウンロードも可能です。子どもたち主体の保育について、様々な視点から考えるきっかけとしてご活用ください。

保護者への支援



「科学する心」を見つけようフォトコンテスト

保護者が撮影した、0歳から6歳までの子どもの探求や感動の姿を捉えた写真を募集しています。子どもの成長を見つめ、家族の絆が育まれることを願っています。



ソニー創業者 井深大による 子育てメッセージ「心をはぐくむ」

次代を生きる子どもたちが心豊かに育つことを願った井深大が、保護者へ残したメッセージを、冊子として発行しています。

